

# 市民協働かわら版

No.60



六月二十五日（火）令和元年度第三回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、九名（市民五名、職員四名）の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】

六月になり間もなく梅雨の季節、毎月サロンが開催される埋蔵文化財センターでは、市民が植えたアジサイの花が雨粒に揺れます。アジサイ寺の長慶寺も見ごろを迎える頃です。雨傘を持つての街歩きも新発見があって面白いかもしれませんね。本日のサロンは九名、楽しく街づくりについてお話しが始まりました。

## ◎街づくりのための土壌づくり

街道物語が次回の「信長街道編」で中締めとすることから、街道物語に替わる、サロン手作りの市民向けの講座をやってみようとなりました。毎回サロンにご参加いただいている方が、文楽の解説をボランティアで行っていることから、文楽入門講座を行うこととなりました。泉南市には、様々な特技を持った人がいるはずなので、そういった人材を発掘し街づくりに活用していこうというのが狙いです。市民の好奇心に火をつけ、市民が自ら文化を楽しく創っていく、地道な道のりですが、街づくりを行う上で大切な土壌づくりでもあります。

## ◎サロン主催文化講座「文楽入門」

文楽の虜になった文楽解説ボランティアの皆さんが、敷居が高いと思われがちな文楽の魅力を楽しく解説、ふだん触れることの出来ない浄瑠璃人形もご用意します。ときは、九月二十四日（火）午後一時三十分スタートで午後三時三十分まで、こちらは、泉南市埋蔵文化財センターです。たくさんのご参加をお待ちしています！

## ◎あなたの得意な「よはっ」

文楽講座は、雑談の中から生まれたものです。たわいない雑談の中にも、街づくりの種が潜んでいるのです。あなたの得意なことはなんですか。あなたが好きなことを子どもたちに伝えたくないですか？

## ◎街道物語をやってみて

手探りで始まった「泉南街道物語」、誰が講義するの、よじを見てもわからない、普段見れないところが面白いので、楽しく企画ができた一年でした。義務的にならず、ゆとりを持って事業展開ができたと思います。企画する側、参加する側、みんな楽しくがモットーです！あなたも仲間になりませんか？フィールドは泉南市、プレイヤーはあなたです！どこかへサロンにおいでください！

次のサロンは、七月二十三日（火）十時から、泉南市埋蔵文化財センターで開催です！

## 「せんなんのたからもの」

私たちの街、泉南市は昭和四十五年七月一日に市制が施行されました。



来年は市政施行五十周年となります。明治二十二年に七村（現在の地区割の原型）が作られ、昭和三十三年にその七村が合併、泉南町（現在の市域）となりました。その後泉南市へと昇格し、現在に至ります。その間に泉南市は大きく様変わりしました。平成二十二年に泉南市教育委員会が発行した「せんなんのたからもの」（泉南市のHPから入手可能）という冊子があります。市民から募集した家庭に伝わる年代物の品や往年の写真を紹介する冊子です。今はなき自然海岸や砂川奇勝、昔の校舎や集合写真、昭和の街並みや暮らし、興味深い貴重な資料がたくさん収録されています。未来の市民に残すべき大切な宝物です。

発行：泉南市総合政策部政策推進課

〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一丁目

TEL：〇七二一四八三〇〇〇四

（令和元年七月九日発行）